

1	会議名	平成 30 年 第 7 回教育委員会会議 会議録	
2	開催日時	平成 30 年 5 月 22 日 (火) 午後 2 時 30 分～午後 3 時 10 分	
3	開催場所	4 階 41・42 会議室	
4	出席委員	委員長 西村 宏 委員 廣田 登志子、村尾 利勝、佐倉 弘之甫、牧中 マリコ	
5	欠席委員	なし	
6	会議出席者	教育次長 : 山口 妙子 由宇支所長 : 本田 薫 玖珂支所長 : 宇佐川 武子 周東支所長 : 岩崎 幸子 錦支所長 : 岡 至教 美和支所長 : 角川 博義 教育政策課長 : 重岡 章夫 学校教育課長 : 守山 敏晴 青少年課長 教育センター所長兼務 : 嶋岡 博昭 文化財保護課長 : 三浦 成寿 生涯学習課長 中央公民館長兼務 : 原田 広子 中央図書館長 : 中本 佳孝 科学センター館長 : 森本 敦彦	
7	会議従事職員	教育政策課 : 光井 国康、善本 恵美	
8	会議録署名委員	廣田 登志子、牧中 マリコ	
9	議事日程		
	日程第 1	会議録署名委員の指名について	
	日程第 2	報告第 7 号	所管事項について
	日程第 3	議案第 19 号	岩国市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について
会議の概要 西村委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>ただいまから平成 30 年第 7 回岩国市教育委員会会議を開会します。はじめに、日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員は、廣田委員と牧中委員にお願いします。本日の議題は、「報告第 7 号 所管事項について」、「議案第 19 号 岩国市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について」、以上でございます。それでは、日程第 2 「報告第 7 号 所管事項について」を議題といたします。これについては、協議会形式で進めたいと思います。それでは、各担当部署から、先に配布しております行事予定表について補足、または所管事項において懸案等があれば、説明をお願いします。</li> </ul>		
由宇支所長	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ゆうあい子ども食堂」を毎月一度ボランティア協会主催でやっているのですが、4 月 28 日に開催した際、参加者が 140 名と過去最高になり、だんだん地元に着定してきたように感じます。</li> </ul>		

<p>玖珂支所長</p>	<p>4月29日に行われた「銭壺山グリーンハイキング」も520名と過去最大規模の参加となり、これも盛り上がりを見せております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4月25日に開催された「玖珂まち生涯大学講座」は大島在住のキャリア教育デザイナーの大野圭司さんに講師としてご協力いただきました。大島は、高齢化が進み、子供がどんどん島外に出て行っています。子供が外に出ていかないためにはどのようにすればいいのかというご講義を熱心にして頂きました。</li> </ul>
<p>美和支所長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一つお知らせします。美和町恒例の「ノーテレビ・ノーゲームデーみわ週間」についてですが、昨年度、浜川前支所長からお伝えしているように、青少年育成市民会議美和地区会議で休止を決定していましたが、この4月から再開することとなりました。4月の行事報告のとおり、「再開する」と市民会議で決定しております。昨年の5月の会議にて「毎月一週間のルートで実施する為、マンネリ化が進んでいる。また、調査結果を見たところ、伝えたいことが分かりづらい」ということから中止を決定しました。しかし、昨年、美和中学校の運営協議会や小・中合同学校勉強協議会にて今後の方針の検討を重ね、今年1月美和地区会議の臨時会議を開いた結果、再開し、今後も継続していくことになりました。さらに、2月中旬に標語を募集し、のぼり旗を作成することで周知徹底を図ることも決定しております。標語の募集は、今回は小学生児童、2年後は中学生生徒、更にその2年後には坂上分校生徒を対象に進めていきたいと聞いております。今年も、美和東・西小学校の高学年を対象とし、約80名から応募がありました。各学校の先生が審査をし、5点ずつ選ばれ、最優秀賞1点、優秀賞を1点、入選8点が決定しました。最優秀賞の標語は“やってみよう！君はできてる？ノー画面”となりました。美和の自治会連合会にのぼり旗の費用を寄付して頂き、30枚作成して、毎月の期間中に掲げることにしております。美和東・西両校に各6枚ずつ、中学校に6枚、坂上分校に6枚、教育委員会美和支所に6枚配布し、作成費用は37,900円となっております。</li> </ul> <p>これまで行っていたテレビの視聴時間、ゲームの時間など数値に纏わる調査の集計は行わず、ホームルームでこういった過ごし方をしたか紹介しあえる場を設けると聞いております。また、言語力低下が見られるため、家庭や地域も巻き込み、学力向上対策として、文字・文章に親しむ運動を新たに興しました。「ノーテレビ・ノーゲーム」と共に展開していくこととしております。まだ復活して間もないことから、動向を見守っているところです。また、何か動きがありましたら、お知らせしたいと思っております。</p>
<p>美和支所長（山</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童・生徒も留学センターでの生活に慣れ、穏やかに生活している</li> </ul>

村留学センター)	と聞いております。少しはホームシックもあったと思われませんが、来月6月からは神楽教室も始まるため、子供達は楽しみにしているそうです。
学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週、小学校の運動会が行われており、皆さまには大変お世話になっております。</li> </ul> <p>中学校につきましては、県体がこの土日であり、各競技で活躍が見られました。柔道では麻里布中が2位、剣道では岩国中と麻里布中が3位、バスケットボール男子の部では、東中が優勝、周東中が3位、バレーボール男子では周東中が2位、女子の部では麻里布中が2位、灘中、通津中が3位、卓球男子の部では、由宇中が2位、周東中が3位、女子の部では玖珂中が1位、由宇中が3位、サッカーでは、玖珂中が2位、ハンドボール男子の部では、平田中が2位、通津中が3位、岩国中が優賞しております。また、相撲では平田中が2位、ソフトボールでは、山口県東部西部合同開催で東中が1位との成績を収めております。</p>
生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほど、6月の行事予定の一番下に記載している市民大学講座のチラシをお手元にお配りしました。今回は第1回目となります。これは、今年明治維新150年の記念事業として、例年開催しているものを回数を増やして開催するものです。現在、募集中ですので、興味のある方は申し込みをお願いします。</li> </ul>
文化財保護課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月にシロヘビの館が休館しますが、年1回の土壌改良のための休館となります。</li> </ul>
牧中委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習課のイカルス講師講習会とは何をされるのですか。</li> </ul>
生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イカルスの中身ですか。今回は山口県立大学の先生を講師にお招きして講演をして頂く予定にしております。</li> </ul>
牧中委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先日イカルスの本を拝見しました。昔はもう少し大きかったですよね。</li> </ul>
生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前はA4版でしたが、手に取りやすく活用しやすいA5版にしました。</li> </ul>
牧中委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても見やすく、講師の方々もいろんな場面で活躍されるといいなと思いながら見せて頂きました。良かったです。参加できるのですか。</li> </ul>
生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申し訳ないのですが、これは、イカルスに登録しておられる講師を対象にした研修会ですので、一般の方は参加できません。</li> </ul>
牧中委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の方が生徒ということですか。</li> </ul>
生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうです。</li> </ul>
牧中委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美和の「ノーテレビ・ノーゲームみわ週間」が休止になって気になっており、復活すればいいなと思っていたところ、美和町の皆さんが町ぐるみで取り組まれると聞いて良かったなと思いました。</li> </ul>

<p>村尾委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育課にお尋ねがあります。先般、新潟で誘拐事件があり、残念なことに子供が亡くなりました。事件は解決したのですが、全国的に大きな衝撃が走りました。本当に痛ましい事件であったと思っています。こういう事件は連鎖反応が起こりやすいですね。十数年前に、栃木県で誘拐事件がありましたが、その後すぐ広島でも誘拐事件があり、無残にも児童が殺害されました。子供達の安全・安心については、密に取り組みがされていますが、帰宅中、自宅のすぐ近く数mか、数十mぐらいで殺害されているんですよね。集団登下校は行っていますが、自宅まではなかなか難しいため、そこに盲点があったのではないかと思います。安全・安心についての取り組みは、ボランティアの方の見守り隊や、そのような組織立った取り組みもされていると思うのですが、高齢化によって、その組織がなかなか充実できにくいとも聞いております。今、岩国市内の各小中学校、特に小学校の安全対策等についての問題点はありますか。</li> </ul>
<p>学校教育課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あの事件の後、警察とも連携しながら、各小学校・各中学校区にも見守り隊について連絡しました。他にも下校時の急遽変更などの連絡のために保護者に携帯のメール配信に登録して頂き、連携を密にして行こうと改めて確認をしているところです。また、子供 110 番については、小学校校区が確認作業するのですが、空き家になっている場合は確認し、旗等が古くなっている場合は、取り替えているところです。盲点というのは何処でもありますが、生徒については自助の姿勢などを徹底し、いろいろなコミュニティスクールや地域協育ネットの方でも地域の防犯体制などについて声かけしているということです。</li> </ul>
<p>村尾委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それから、あの事件で教訓になったのは、かなりの不審者情報が学校に寄せられたことです。一つの学校で不審者情報があると他の学校にも流して共有することもあると思います。ただ、今回の事件は当日の朝、殺害された子供が不審者に追い駆け回されたという情報があるにも関わらず、一人で帰らせたのは大きな問題点だったと思います。不審者から追い駆けられたり、不審者を目撃した場合、何らかのアクションをとらないといけないと思いますが、すぐに生徒指導が近辺を探したり、保護者に連絡したりするなど今の学校の連絡体制をきちっと構築していかないといけない。危機管理マニュアルの中に位置づけていかないといけないと思うのですがそのことについてはどうですか。</li> </ul>
<p>学校教育課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度、イノシシやサルが出没した件があり、昨年度までは義務教育にしか連絡を回してなかったのですが、高校や幼稚園などにも情報を回してほしいとの要望があったため、学校・幼稚園・高校の生徒指導担当に情報を流して共有をするようにしております。また、</li> </ul>

<p>村尾委員</p>	<p>マニュアル等で連絡が取れるようお願いしているところです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者情報については、見逃しがあつては最悪の事態が起きることを考慮して、手の空いている先生がすぐ対応したり、警察と連絡を取って不審者を捜索したりするなど、迅速に対応をしていかないといけないと思います。そのことについて、嶋岡先生はどう思われますか。</li> </ul>
<p>青少年課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。おっしゃるとおりだと思います。当日の朝、学校に報告が上がっているため、保護者にメールで情報を流して、最悪の事態であれば迎えに来てもらう関係を築いておけば未然に防げたかなと。また、岩国では、学年によって下校時間がばらばらになる場合、見守り隊に「今日の下校時間は何時ですよ。」とお知らせしている学校もあります。学校によっては、年度初めの内は、集団下校を行っているところもあります。慣れると一年生でも一人で帰っているケースもあります。地域で児童・生徒を見守り、今後警察とタイアップして事件を防いでいくシステムを入れていかないといけないかなと思っております。</li> </ul>
<p>村尾委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が死んだら取り返しがつかないことになりますから、今言われたような形で、組織の充実と、万が一そういう発見があった場合は、学校が全力を挙げて、不審者について対応することを周知徹底して頂きたいと思いますので、宜しくお願いします。</li> </ul>
<p>廣田委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度が始まり、連休も終わり、ようやく落ち着いたかなと思ったら、先週、今週、来週と運動会という大きな行事が続いております。運動会に行くと、いつも子供たちの集団の美や学校現場の先生方の指導力には感服させられます。教育センターに質問しますが、特に中学校は、中一ギャップや部活動など色々な新しい体験が積み重なりますが、現在、不登校や学校に行けない子供、あるいはセンターに行ってる子供やそちらにも行ってない子供はどのくらいいますか。</li> </ul>
<p>青少年課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、中央支援教室、並びに周東支援教室に来ている子供は昨年度より少ないようです。平成 29 年度の問題行動調査から申し上げますと、まだ暫定的な数値ですが、不登校等については、去年よりも若干増えております。現在、30 日以上長期欠席者は岩国市内で 210 人で、昨年度より 6 人増となっております。その中で 90 日以上欠席している児童生徒数は 105 人、ちょうど 50 パーセントになります。今年度は、市の職員課等にも協力して頂き、中央や周東の支援教室の支援員を増やして頂きました。現在、支援員を中心に学校で聞き取りを行っており、5 月下旬に、引きこもりの子供たちを絞り込んでアプローチをしていく予定になっております。子供数は 9,820 人だったと思いますが、去年より約 100 人近く少なくなつて</li> </ul>

<p>廣田委員</p>	<p>いる中、不登校の生徒数は増えているという現状をこの辺りで食い止めないといけないと思っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今のご意見を聞いて少し安心しました。とても大きい数字であり、この辺りで食い止めないといけない。現時点でどういうところに問題があるのか。家庭環境であったり、交友関係であったり、学力に対するものであったり、色々あると思うのですが。できるだけ問題点を細かく掴んで食い止めるといった手立てを宜しく願います。</li> <li>・先ほどの美和の「ノーテレビ・ノーゲームデー」についてですが、復活し、啓発活動の為に標語を書いたのぼり旗の資金を地域の方が出して作成して下さい、地域に支えられた取り組みにとっても感心しております。「ノーテレビ・ノーゲームデー」はただテレビを見ないということではなく、テレビを見ない・ゲームをしない時間をどのように有効に過ごしているかという取り組みです。先ほど言われたように、文字に親しんだり、文章に親しんだり、家族との会話を増やしたりといったその時間の有効活用にまで手立てを打ち、更に啓発活動を加えておられることは、素晴らしいことと思います。このような大きいことを一致団結して取り組んでいくことは難しいです。学校の先生や地域の方に感謝をしています。</li> </ul>
<p>美和支所長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。まだ、成果が出ていない状況なので、何とも言えませんが、中学校の校長、各小学校の校長もテレビを全然見るなどというのは少し難しい部分があるのではとされています。昨年、オリンピックがありました、家族と一緒にテレビを見ながら話をするのも必要なのではとも思います。やはり、家庭学習が一番主になるのではと思いますが、自治会連合会長も青少年育成市民会議で「良いことだから始めよう」と発言されたこともあり、地域の方から寄付を頂き、のぼり旗が出来たことは良かったなと思っております。</li> </ul>
<p>西村委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私の方から質問致します。歴史講座が火曜日の 14 時から行われますが、通常この時間ですか。曜日や時間帯の変更は可能ですか。</li> </ul>
<p>生涯学習課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで火曜日の 14 時で開催しておりますが、毎年約 100 人の定員にはほぼ満席の参加者がおられます。参加者へのアンケートを行ったところ、歴史関係のお話が聞きたいとの回答が毎回あり、歴史講座を続けております。ここ数年は、その日時で開催しております。</li> </ul>
<p>西村委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その時間帯で開催すると、ガラガラになるのではと心配したので質問しました。そういうことはないのですね。</li> </ul>
<p>生涯学習課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今のところ、ほぼ定員に近い参加者がおられます。</li> </ul>
<p>西村委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう一点、先生のお名前にふりがなをつけて頂いた方が良いかと思っております。名前の読み方は意外と難しいですから、出来ればふりがな</li> </ul>

生涯学習課長 西村委員長	をつけていただけたら、初めての方もとつきやすいのではないかと思います。
教育政策課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ はい。</li> <li>・ ほかにありますか。ないようでしたら以上で、報告第 7 号を終わります。次に、日程第 3「議案第 19 号 岩国市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について」を議題といたします。学校教育政策課より説明をお願いします。</li> </ul>
西村委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「議案第 19 号 岩国市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について」説明いたします。</li> <li>・ 市長の職務権限に属する事務の一部を教育委員会事務局の職員及び教育機関の職員が補助執行することに伴い、規定の整備を行うため、提案するものでございます。参考資料の新旧対照表の改正案にあります、財務の部、支出命令の款、教育次長の欄、支所長共通の欄及び課長及び館長等共通の欄中「工事請負費」の次に「及び公有財産購入費」を加えるものでございます。以上でございます。</li> </ul>
各委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ただいまの説明にご意見・ご質問がありましたらお願いします。別にないようでしたら、議案第 19 号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。</li> </ul>
西村委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 異議なし。</li> <li>・ ご異議なしと認め、議案第 19 号は原案のとおり決します。本日の議題は以上でございます。次回の委員会の日程について、事務局からお願いします。</li> </ul>
教育政策課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回は、6 月 22 日金曜日、本庁 2 階特別会議室にて、午後 2 時から所属長会議を、午後 2 時 30 分から教育委員会会議を開催いたします。以上です。</li> </ul>
西村委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これをもちまして、平成 30 年第 7 回教育委員会会議を終了します。</li> </ul>

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係規則の整備に関する規則（平成 27 年教育委員会規則第 1 号）附則第 3 項の規定によりなおその効力を有するとされる同規則による改正前の岩国市教育委員会会議規則第 18 条の規定により署名する。

教育委員長

印

---

教育委員（廣田）

印

---

教育委員（牧中）

印

---